



令和8年8月1日
第三ひもんや保育園園長

照りつける太陽と青い空が夏本番を感じさせる季節となりました。子どもたちは暑さに負けることなく、友達や保育士と一緒に夏ならではの遊びを思い切り楽しみながら、「心も体も元気で明るいこども」の園目標のもと、一日一日をいきいきと過ごしています。

3・4・5歳児クラスではプール遊びを楽しんでいます。プールが始まってからしばらくは入れない日が続きましたが、夏の暑さになり毎日楽しめるようになりました。友達と水を掛け合って笑い合ったり、水に顔をつけたり、泳ぐことに挑戦したりと、一人ひとりが自分の目標に向かって意欲的に取り組んでいます。「できた」という喜びを友達や保育士と分かち合う経験は、大きな自信へとつながっています。

0・1・2歳児クラスも、テラスでタライに入れた水に触れそれぞれのクラスの遊び方で楽しんでいます。ある日、2歳児クラスが水遊びの前に片栗粉遊びを楽しんでいました。さらさらだった片栗粉が水を加えることでとろりと変化する様子を手のひらや指先で何度も感触を確かめていました。不思議な素材に触れ、五感を使って夢中で遊ぶ中で、子どもたちの豊かな感性や探究心が育まれていると感じました。水遊びだけにとどまらず、これからも子どもたち一人ひとりの「やってみたい」という気持ちを大切にしながら、安全に十分配慮し、夏だからこそできるさまざまな経験を積み重ねていきたいと思います。

ご家庭でも引き続き体調管理や十分な休息・水分補給へのご協力をお願いいたします。

8・9月の行事予定

プールじまい（3～5歳クラス）
水遊び終了（0～2歳クラス）
避難訓練・身体計測
引き渡し訓練

栽培活動



5歳クラスのジャガイモ



掘ったお芋を
みんなで洗ったよ

フライドポテトは
八百屋さんのじゃが
芋と食べ比べ、「育て
たお芋のほうがしっ
とりしてる」と話し
ていました。

ポテトチッ
プスもおい
しかった。

4歳児クラスのなすとオクラ



おやつの前に栄養士さんに
なすを目の前で炒めてもらいました。

みずあそび ～乳児クラスの様子

0歳クラス児（ことり組）

たらいの中の水を保育士がすくってはこぼすと、その水をよく見えています。そして、そっと手を伸ばし水に触れることができると気持ちよさそうにしています。カプセルからぽたぽたと垂れる水は、指できゅっとつまもうと真剣な表情です。その姿を見て、「はい、どうぞ」と保育士が水を両手ですくって差し出すと、その中に手を入れてグーパー、グーパーと手を動かしたり、握った手を見つめたりしながら「あれ、ない」と言い出しそうなきょとんとした表情がなんともかわいらしいです。水という不思議な感触や冷たさなどを一緒に感じながら心地よくゆったりと過ごしていきたいと思います。



1歳児クラス（りす組）



たらいの水に浮かべたカプセルや魚の玩具を柄杓やシャベルですくおうとしています。でも、水に浮かぶカプセルはなかなか上手くすくえず真剣な表情で繰り返していました。何度もすくっていくうちに一つすくえると「とれた」と保育士に嬉しそうに教えてくれ、気付くと横に置いたバケツの中はすくったカプセルでいっぱいになっていました。すると今度は、隣のたらいの中へバケツ一杯のカプセルをガラガラと豪快にひっくり返して入れ、手でぐるぐると水をかきまわすと、その水の流れて容器が回るのを見て「ぐるぐる～」楽しんでいました。保育士と「いっぱいだね」「ぐるぐる回っているね。目が回っちゃいそう」などと言いながら一緒に混ぜていると隣のタライで遊んでいた子もすくったものを運んできて一緒に遊んでいました。

水の冷たさや心地よさに触れながら、水の中での動きや発見したり試したりする中で、楽しい、面白いと感じられる経験を保育士も一緒にたくさんしていきたいと思います。

2歳児クラス（こじか組）

マヨネーズ容器を手にとってぎゅっと押すと水位が変わった事に気づき、「水が小さくなった」と教えてくれました。次はふたをあけ、どうやったら水が出るか試し始めます。押しても中々出てこなかったのですが繰り返し試した結果、強く押すと勢いよく出ることが分かったようです。“出た！”と目を丸くさせ嬉しそうに“もう一度”とさらに試していました。水がなくなると保育士がペットボトルで作った簡易ウォータージャグに容器を持っていき、水の流れをよく見て水を足していました。子どもたちの『まずはやってみよう』の気持ちを大切にしながら何度も試す姿勢を見守り、子どもたちの驚きや発見に目を向け水遊びを一緒に楽しんでいこうと思います。

